

近畿地区SGH（スーパーグローバルハイスクール）課題研究発表会

3月21日（祝）関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスにおいて、課題研究発表会が実施されました。参加校は近畿地区からSGH指定校とSGHアソシエイト校を含めて計27校、口頭発表が22グループ、ポスター発表が84グループと大規模な開催となり、本校からも人間科学類型1年の2グループが1年次で調査した内容をポスターにまとめて参加しました。

参加校はまず全体会で高校PRをした後、ポスターが設置されている会場に移動し、15分程度の発表を行いました。



全体会の様子



A班の発表テーマは「三田市活性化計画」です。三田市をよりよく活性化させるため、三田市を重点的に様々な視点から問題点を挙げ、周辺の市と比較しながら少子高齢化の背景とその改善策について発表しました。



B班の発表テーマは「交通空白地域の活用」です。三田市の中では交通の便が悪い地域があり、その地域の課題への解決策を自分達の班なりのアイデアで考えて発表しました。ちなみに3月22日付の神戸新聞の発表会の記事に北摂三田B班の発表の様子が使用されています。



発表を見ていた他校の教員や大学生からの鋭い質問への返答に一苦労していましたが、時には厳しく感じる指摘もより良い発表への糧となると考え、班員で協力して答えていました。2年次以降の課題研究の為の大変よい勉強になりました。今後の外部の発表会に積極的に参加していきたいと考えています。

